

## 東海大学新聞掲載記事 (2020.7.1号)

### 【吹奏楽研究会】リモート合奏に思いを乗せて オンラインで活動を再開

新型コロナウイルスの感染拡大により、東海大学では部活動やサークルの課外活動自粛が続く中、湘南校舎の吹奏楽研究会がオンラインで活動を再開している。リモート合奏やSNSでの情報発信のほか、他大学との連携企画にも参加して、コロナ禍でも“音楽の輪”を絶やさずにいる。

3月に出場を予定していた全日本アンサンブルコンテストが中止となり、4年連続で金賞を受賞していた秋の全日本吹奏楽コンクールも5月に中止が発表された。主将の丸山雄樹さん(理学部4年)は、「目標としていた舞台がなくなり、落ち込んでいる同期も多かった。一人暮らしのアパートで音を出せない、楽器が大きくて持ち帰れないといった学生も多く、自宅での個人練習も差が出てしまう」と語る。

そんな中、同じ悩みを抱える学生同士が連携し、WEBビデオ会議システム「Zoom」を通じて交流する「盛り上げよう!大学吹奏楽!」の取り組みが企画された。

東海大も毎年参加している3月の「大学ジョイントコンサート」が中止となったことを受けて始まったもの。各大学が交代で運営を担い、全国の大学から参加者を募集。東海大からは丸山さんが運営メンバーとして参画し、5月末から毎週末、交流会や勉強会を開催している。

6月6日には、東海大の音楽監督を務める加養浩幸客員准教授(教養学部)によるトークセッションが開かれた。12大学から約60人の学生が参加し、作品の著作権やおすすめの楽曲、教員を目指す学生へのアドバイスなど、多岐にわたるテーマについて語られた。

### 「仲間が待っている」新入生にメッセージ

部員が集まらない一方で、「入部希望者は過去最多で、目標としている50人に届く勢い」と丸山さん。自粛期間でも活動内容を知ってもらおうと、Twitterで例年出演しているイベントやコンクールの様子を紹介した。また、「“こんな仲間が待っているよ”と伝えられれば」と、リモート合奏の動画も制作。6月5日に第1弾として、ホルン、サクソ、フルートの各パートが趣向を凝らした動画をアップした。

丸山さんは、「今後は、アンサンブルコンテストに出場する予定だったメンバーや、部員全員の合奏を配信する予定。自宅で演奏できない学生はダンスで参加するなど、全員が参加できる方法を考えたい」と話している。

### “タテジマ”に恥じないチームを

#### 【静岡翔洋高女子硬式野球部】1年生3人でスタート!

付属静岡翔洋高校にこの春、学園で初めて女子硬式野球部が発足した。同校は新型コロナウイルスの感染拡大を受けて休校していたが、6月1日から授業を再開。女子野球部も2日から練習を開始している。同中等部野球部を2度の全国制覇に導いた弓桁義雄監督(静岡翔洋中教諭)の指導のもと、「東海大学と付属校野球部伝統のタテジマのユニホームに恥じないチームをつくる」と意気込む1期生3人を追った。

「根性があって、何事にも意欲的。何より野球を楽しんでいるのが彼女たちの魅力」(弓桁監督)

校舎から自転車です20分ほどのところにある中等部野球場(旧東海大学第一高校グラウンド)のレフトスタンド裏。保護者も協力して小石や雑草を丁寧に取り除いて整備し、技術家庭科教員の弓桁監督が手作りしたベンチが並ぶ“ホームグラウンド”に、選手たちの明るい声が響く。

メンバーはソフトボール部出身の斉藤美咲選手と軟式野球経験者の岡村妃菜選手、バレーボール部出身の中村めい選手の3人。練習は週5、6日、キャッチボールやノック、打撃練習で2時間程度、汗を流している。

#### 「全国大会で勝ちたい」 一歩ずつ歴史を刻む

「父の影響で物心がついたころから野球が身近だった」という斉藤選手は、「弟が静岡翔洋中野球部で弓桁監督に教わっていることもあり、その指導を受けて自分もプレーをできるのならと入部を決めた」。初代主将を任され、「部を一からつくる貴重な経験ができています。毎日が楽しい」と笑顔を見せる。岡村選手は女子野球部のある県外の高校への進学も考えていたが、中学時代に対戦した静岡翔洋中野球部の弓桁監督が指揮する女子野球部の発足を知り入部を決意。高校では野手から投手に転向し、「走り込みの成果もあり、体力がついてきた。ゴロの捕り方など一から教えてもらって勉強になっている」と語る。東海大野球部出身の父と幼いころからバッティングセンターに通っていたという中村選手は、唯一の初心者だが、のみ込みが早く、打撃練習では快音を響かせる。「キャッチボールがいちばん好き。最初は2人が投げる 速いボールが怖かったけれど、やっと狙ったところに投げられるようになってきた」と笑う。女子野球の競技人口は増加傾向にある一方で、高校の女子硬式野球部は全国で40校弱と少ない。その受け皿にしようと創部が発表されてから半年。すでに来年度の入学に向けて、県内外から多くの問い合わせがあるという。11人そろえば、春の全国高校女子選抜大会、夏の全国高校女子選手権大会への出場が可能になる。弓桁監督は、「多くの人に支えられ、応援されているのを感じています。まだおぼつかないところもありますが、“全国大会に出て勝ちたい”と言う彼女たちと一緒に、新しい歴史を刻んでいきたい」と先を見据えている。

## 東海カード提携協力店募集のお知らせ

東海カードでご利用頂ける独自の協力店は、会員の皆様のご協力により全国の店舗・施設でご利用いただけます。

東海カードをより価値あるものにするために、引き続き皆様に協力店の募集をお願いしております。詳細は同窓会事務局までご連絡をお願いします。

## 東海大学ネットをご活用ください

・MicrosoftOffice365 システムによる生涯メールアドレスの利用  
(tokai-u.jp のドメイン) 詳細は以下 URL をご覧ください。  
<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/service/net.html>

## インターネットホームページについて

URL : <http://www.kouyu.tokai.ac.jp/> (校友会)  
<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/kouenkai/> (後援会)  
<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/> (同窓会)

校友会・後援会・同窓会ではホームページを開設しております。会員の皆様からの情報をもとに内容を充実させていきたいと考えておりますので、ご意見・ご希望をお寄せ下さい。事務局までお気軽にお問い合わせいたします。

## 東海大学校友会 (校友会・白鷗会・同窓会) 事務局

学校法人東海大学理事長室学園校友課

〒151-8677 渋谷区富ヶ谷 2-28-4 TEL 03-3467-2211 (代表)

E-mail [koyukai@tokai.ac.jp](mailto:koyukai@tokai.ac.jp)

## 東海大学事務部事務課 (後援会担当)

〒259-1252 平塚市北金目 4-1-1 TEL 0463-58-1211 (代表)

E-Mail [koyu@tsc.u-tokai.ac.jp](mailto:koyu@tsc.u-tokai.ac.jp)